

耶麻農業高校

農場便り

あ・ぐ・り

Agriculture～農業～

第31号

平成25年4月27日発行

発行責任者
農場長 星久一郎

農場長より

新年度が始まり、農場部も春の農作業最盛期になって参りました。今年度は4月早々から3年生4名が東京ビッグサイトで行われた「全国高校生そば打ち選手権大会」に出場するなど、華々しい幕開けとなりました。本校では、そば打ちの授業は全校生が一度は体験します。産業技術科においては選択科目の中で年間を通して行います。その他、放課後の部活動においてもそば打ちができます。この4名の生徒は、さらに町内の蕎麦道館（そば道場）で練習し全員がそば打ち初段位を取得し全国大会へ出場しました。新入生もそば打ちに参加するようになり、継続させたいと思います。

農場部も新しく2名の先生が替わりました。5月7日には町の放送で野菜苗販売の案内をさせていただきますので、よろしくお願いたします。

作物部門

作物部門は今年度、水稻(コシヒカリ・天のつぶ・紫黒米)3.3ha、そば(会津のかおり)3ha、サツマイモ(にしき)10a、その他試験栽培用としてエゴマ・ダイズ・ワタ・ラッカセイ・コンニャクなどの栽培を予定しています。作物を専攻する3年が5名、2年生が5名でそれぞれ研究テーマを設けて取り組んでいます。3年生は畑作物を中心とした研究で、各作物の生育や品種比較試験などに取り組んでいます。2年生は水稻品種コシヒカリ、福島県オリジナル品種「天のつぶ」、古代米「紫黒米」との比較試験などに取り組んでいます。

今年度は公開文化祭が予定されています。こうした研究の成果発表や農産物販売と予定しておりますので、多くのご来校をお待ちいたします。



星久一郎



安部 稔

畜産部門

今年度の活動として、生産関係では、現在受胎牛1頭が7月に出産する予定です。次に肥育牛は、8月・10月にかけて2頭出荷する予定です。昨年は牛肉の値段が安かったため、目標額を下回ってしまいました。今年は良い結果になることを願っています。

プロジェクト学習は、3年生は昨年に引き続き《肥育牛の生育調査を試みて》というテーマで一年間調査・研究を行います。2年生は《キノコ菌床査を試みて》というテーマで2年間調査・研究を行います。そして、三学期に行われる校内研究発表大会で充実した発表ができるよう指導していききたいと思います。

昨年の家畜審査競技は1名が優秀賞に入りました。今年度は皿に多くの生徒が入賞することを願っています。



吉田 勇人



板橋 明宏

野菜部門

野菜部門は、各種多様な野菜の栽培・販売実習を行う予定です。また、夏野菜苗の販売も行いたいと考えております。苗の生育が低温により多少心配ですが、5月7日(火)3時半から4時半にかけて各種苗の販売をいたしますので、多くの皆様のおいでをお待ちいたします。詳細は町の防災無線「広報やまと」にてお知らせいたします。

プロジェクト学習では、畑の準備・種まきから収穫まですべての管理を自分ひとりで取り組ませており、3年生は研究テーマを昨年度より更に高度なものに変えて調査研究に励んでいます。



永井 國之



高畑 正宏



白岩 正則

草花部門

今年度の生産計画を説明します。花壇用の苗は約4,000ポットを生産。鉢物の代表シクラメンが400鉢。その他の鉢物(カンナ・ペチュニア・トレニア・観賞用とうがらし・プリムラ類・シネリリアなど)が1,200鉢の生産となります。ただいま温室の中は、花壇用の苗もの生産と、5月の中旬に売り出す予定の「カンナ」が温室を占領しています。花壇用苗(サルビア赤、青・マリーゴールド・ペゴニア等)は予約受付中!昨年来、「昔は販売に来ていたが最近来ない」とよく耳にします。地域で要望があれば販売させていただきたいと思ひます。是非ご一報ください。数がそろえば配達もします。

なお、昨年喜多方市からの要請で喜多方駅と市役所入り口付近に巨大オブジェを設置しておりますので、近くにおいでの際は是非お楽しみください。



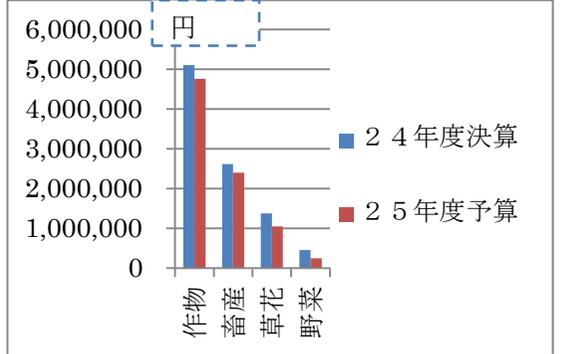
菊地 庸雄



長峰 一真

農場会計

昨年度は、雨不足によりそばの収量の半減、水稻のカメムシ被害などがありましたが、その他の農産物は順調でした。草花部門のシクラメンは販売農産物の華で特に好評でした。畜産物における風評被害も緩和して来たように思われます。水稻と肥育牛以外の農産物は地元で消費される部分が多いので皆様のご来校をお待ちいたします。野菜や草花など、町内を販売実習もあります、よろしくお願いたします。なお、各部門の24年度決算額及び25年度予算額は、右のグラフのとおりです。



農業クラブより

今年度の農業クラブは、一致団結を目標に多くの大会(種目)に出場できるように活動しています。

昨年度は、震災の影響で技術競技大会の家畜審査競技が変則的な実施となりましたが、今年度は実施されますので入賞できるように日々努力しています。これから校内大会が行われ、代表者は県大会に出場します。そして、さらに東北大会、全国大会に出場したいと思っています。

また、日頃からお世話になっている地域住民の皆様へ感謝の意を込めて、農業クラブ執行部が中心となり通学路の清掃活動を毎月1回行っていく予定です。

最後になりましたが、産業技術科の生徒は全員が農業クラブ員です。元気な活動の様子を保護者の皆様へ報告できるよう頑張っていきたいと思います。